

令和

年寄附分

区市町村民税
都道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

令和 年 月 日 (あて先) 港区長		整理番号	
住 所		フリガナ	
		氏 名	
		個人番号	
電話番号		生年月日	明・大・昭 平・令

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方税法第37条の2（第314条の7）第2項に規定する特例控除対象寄附金（以下「特例控除対象寄附金」という。）について、同法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 年 月 日	円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input type="checkbox"/>
--------------------------------------	--------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

- (1) 特例控除対象寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者
- (2) 特例控除対象寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input type="checkbox"/>
-------------------------------------	--------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う都道府県の知事又は市町村若しくは特別区の長の数に5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください。)

令和

年寄附分

区市町村民税
都道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請受付書

住 所		受付日付印
氏 名	様	

受付団体名

東京都港区

令和 6 年寄附分

提出日を記入してください。

区市町村民税
都道府県民税

住所、氏名(フリガナ)、個人番号、生年月日、電話番号をすべて記入してください。(整理番号欄は記入不要です)
(注意)記載内容に年内に変更が生じた場合は、別途、申告特例申請事項変更届出書の提出が必要です。

令和 6 年 6 月 20 日 (あて先) 港区長		整
住 所	105-0011	フリガナ ミナト ハナコ
	港区芝公園1丁目5番25号 みなとマンション209	氏 名 港 花 子
電話番号	03-3578-2111	個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
		生年月日 明・大 昭 平・令 39 . 10 . 10

「個人番号」欄には、あなたの個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

あなたが支出した地方税法第37条の2(第314条の7)第2項に規定する特例控除対象寄附金(以下「特例控除対象寄附金」という。)について、同法附則第7条第1項(第8項)の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例(以下「申告の特例」という。)の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

(注3) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

(注4) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第1項(第8項)の規定による寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税申告書(以下「確定申告書等」という。)を提出してください。
寄附をした年月日と寄附金額を記入してください。
※ 同じ自治体に複数回寄附をした場合、その都度申請書を提出する必要があります。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 6 年 6 月 10 日	10,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

確定申告及び住民税申告をする必要のない方が寄附した場合のみチェックをしてください。
(チェックがない場合、本申請は受け付けられません。)

②に該当する場合、それ

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいい

①・②どちらにも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です。

その年のふるさと納税による寄附先(都道府県及び市区町村)が、5団体以下であると見込まれる場合のみ、チェックをしてください。
(チェックがない場合、本申請は受け付けられません。)

る申告書を提出する義務があります。この場合、当該寄附金に

② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う都道府県の知事又は市町村若しくは特別区の長の数に5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください)

住所と氏名を記入してください。
(後日、受付印を押印のうえ、返送いたします。)

令和 6 年寄附分

区市町村民税
都道府県民税

住 所	港区芝公園1丁目5番25号 みなとマンション209	受付日付印
氏 名	港 花 子 様	

受付団体名

東京都港区